

～今月の概要～

■■ INDEX ■■

特集①) 2021年1-3月の首都圏マンション市場動向 P.1～11

- 【1】 2021年1-3月の首都圏新築マンション供給動向
- 【2】 2021年1-3月の販売好調・堅調事例

特集②) 『2020年入居者からみた購入実態』 P.1～14
～2020年入居者実態調査より～

- 【1】 新築マンション購入者:比較検討状況
検討期間・モデルルーム見学数
- 【2】 住宅購入の重視点 【3】 資金計画について
- 【4】 新しい生活様式の暮らし:「新築マンション」の優位性について
- 【5】 住宅購入のタイミングについて
- 〔資料〕 ～『金融機関・種類の選び方』～

～次号(2021年4月)の予定～

◆特集レポート

- ・(仮)最近の商品傾向:コンパクト住戸の検証
- ・(仮)2021年4月 お客様意識調査

■■ 2021年3月:特集レポートダイジェスト ■■

特集①) 2021年1-3月の首都圏マンション市場動向

2021年1-3月の供給戸数は8,235戸(前年同期比+35%)と大幅に増加。販売スタート時期別で見ると、新規スタート・継続物件共に前年同期比で大幅に増加。特に継続物件の増加が顕著な市場となった。

本レポートでは、そうした2021年1-3月のマーケットについて、「新規スタート・継続物件の供給動向」、「販売好調・堅調事例」より分析。直近のマーケットの動向を確認しました。

特集②) 『2020年入居者からみた購入実態』
～2020年入居者実態調査より:「購入までのプロセス」「入居後の満足度」～

2020年新築マンション入居者実態調査※より、「新築マンション以外の並行検討」「購入までの検討期間」「モデルルーム見学数」や「入居後の満足度」等を確認。最近の購買行動の傾向や、お客様から評価される新築マンションの優位性についてまとめました。

【2020年新築マンション入居者実態調査】

調査対象:長谷工アーベスト販売提携物件に2020年に入居した方

※購入時期は、2019年12月以前(45%)、2020年1-3月(24%)、★2020年4月以降(31%)。本編では、2020年入居者全体と、内、★2020年4月以降購入者〔コロナ拡大以降〕を区別して集計掲載。